

ライオンズガーデン調布ヶ丘管理組合 御中

「ハリウッドの大寒桜」 2 本、ソメイヨシノ 3 本
保全管理（枯枝の除去、剪定）
写真報告書

作業日：2024 年 5 月 30 日 8：30～17：00

内 容：A、B オオカンザクラ、C～E ソメイヨシノ 枯枝の除去及び剪定

施工者：きのこと 菊地仁司 篠田 亮、土屋光司、先崎洋二、他 2 名

作業写真：A オオカンザクラ 枯枝の除去、剪定

- ・東電より指摘のあった高圧線付近の枝の剪定、車道上の大枝先端付近、下枝を剪定
- ・建物側、頂部付近の枯枝及び衰弱枝の剪定



A 枯枝の除去、剪定 作業前



A 枯枝の除去、剪定 作業前



A 枯枝の除去、剪定 作業中



A 枯枝の除去、剪定 作業中



A 枯枝の除去、剪定 作業後



A 枯枝の除去、剪定 作業後

作業写真：A、B オオカンザクラ 枯枝の除去

・全体的に小枝の枯枝を除去（枝先端付近は葉が小さいが前回よりも枯枝の量は減少）



A 枯枝の除去、剪定 作業中



B 枯枝の除去 作業前



A 枯枝の除去、剪定 作業中（癒合剤塗布）



B 枯枝の除去 作業中



A 枯枝の除去、剪定 作業中（建物側）



B 枯枝の除去 作業後

作業写真：C～E ソメイヨシノ

- ・ 頂部の高さを下げる剪定、車道上枝の剪定
- ・ 全体的な枯枝及びがんしゅ状枝の除去
(がんしゅ状の枝はまだ多く残っており、樹高を抑える剪定と合わせて継続的に実施予定)



C 枯枝の除去、剪定 作業前



D、E 枯枝の除去、剪定 作業前



C 枯枝の除去、剪定 作業中



D、E 枯枝の除去、剪定 作業中



C 枯枝の除去、剪定 作業後



D、E 枯枝の除去、剪定 作業後

作業写真：D、E ソメイヨシノ



D、E 剪定、枯枝除去 作業前



D、E 剪定、枯枝除去 作業後

以上が今回実施したサクラの保全管理（枯枝の除去、剪定）となります。

前回に比べてA、B オオカンザクラの枯枝は少なく、胴吹き枝の葉が多くなってきており、樹勢が回復傾向にあると考えられます。A は車道上の大枝の透かし剪定と下枝の剪定、東電から指摘のあった高圧線付近の枝、および衰弱傾向の枝（主に中央付近の頂部と建物側）の剪定を行いました。B も前回に比べて枯枝が少なく、衰弱傾向の枝を軽く除去し、車道側の下枝の剪定を実施したのみとなります。

オオカンザクラに対して、C～E のソメイヨシノのほうが正常ではない枝が多く見られ、以前からあるがんしゅ症状の枝を一部取り除き、車道側及び頂部付近の枝の剪定を行いました。がんしゅ症状の枝は今後も継続的に取り除いていく必要がありますが、同時に代替となる新しい枝を伸ばしていく必要があります、入れ替えが可能な場所では比較的太い位置での除去を行いました。が、まだまだ残っているため、ソメイヨシノについても今後土壌改良などを行って枝葉を増やしていきながら、がんしゅ症状の枝や古い枝（Cの建物側に亀裂のある枝を新しく発見したため、今後改めて除去を行う予定）を除去していくことが望ましいと考えております。



スカシバコン設置



スカシバコン設置



液肥と合わせて殺虫剤・殺菌剤散布

上の写真は剪定の他にを行った作業の写真で、スカシバコンというフェロモン剤の設置と、治療のほうで実施した液肥葉面散布と同時に行った殺虫剤・殺菌剤散布です。

スカシバコンはサクラの害虫でありがんしゅ症状の要因の一つとも考えられている「コスカシバ」の被害を軽減するための農薬です。フェロモン剤という種類の薬剤で、飛来してくる成虫の正常な繁殖を阻害して被害を減らす、というものになります。A～E の各サクラの枝にまんべんなく設置しました。新たながんしゅ症状の発生が軽減されることを期待しての処置となります。

また、剪定で高所作業車を使用していることと液肥の葉面散布を行うという条件から、液肥に殺虫剤・殺菌剤を混用して散布を行いました。こちらも病虫害の軽減を期待しての処置となります。

次回以降も保全管理では枯枝の除去と剪定を中心に、追加で必要な処置があれば御提案させていただきます。